

平成28年度 第3セクター・土地開発公社事業報告

株式会社 奥出雲振興

玉峰山荘とサイクリングターミナルの売上げ不振など事業計画未達により大きな赤字となりました。斐乃上荘は予約ネットサイトの活用で、宿泊部門が好調です。

売上高	6億2,085万円 (前年比 93.5%)
純利益	△4,715万円
売上高	3億9,306万円 (前年比 92.9%)
純利益	△2,908万円
売上高	4,662万円 (前年比 70.8%)
純利益	△1,069万円
売上高	1億1,088万円 (前年比 97.9%)
純利益	117万円
売上高	7,027万円 (前年比 113.6%)
純利益	△854万円

藤原充博議員 流動資産減少の要因は何か。

地域振興課長 2,400万円あまりの町からの業務委託費を打ち切りしたため、現金・預金が減少。町補助金が無いなかで、様々な投資をしつつも経営を存続している。

内田雅人議員 玉峰山荘は宿泊料金を値上げしたが、これに見合う価値や接客力の向上は図られているか。

地域振興課長 ロビーや客室の備品、畳の更新など設備面や料理も改善。年中無休を改め休業日を2日設け、しっかりと清掃や整備を実施。社員の日帰り研修実施等モチベーション向上に努め、接客力は向上してきた。

大垣照子議員 玉峰山荘での無料入浴券は廃止する方向だったがどうなっているのか。

地域振興課長 昨年度廃止したが、今期に入り入込客増加策として、売店で半額優待券の配布を開始した。

泉山利則議員 サイクリングターミナルの仁多米食堂をフルタイム営業に戻せないか。

町長 料理人をもう1人確保したい。情報提供をお願いしたい。

大垣照子議員 斐乃上荘以外にもネットサイトの活用による集客はできないか。

地域振興課長 玉峰山荘はすでに活用している。サイクリングターミナルでは今後討する。

株式会社 道の駅おろちループ

道の駅来客数は39,214人で前年より16.8%減、売上高、総利益も減少しました。

売上高	1,301万円 (前年比 82.2%)
純利益	△106万円

大垣照子議員 多くの商品を置くよう、売店だけでなく、駐車場でも出店可能にならないのか。

地域振興課長 観光シーズンにはテナントを出店してもらうよう、さらに奥出雲仁多米や舞茸奥出雲などに呼び掛けたい。駐車場ではなく除雪車庫を出店場所とする。

奥出雲仁多米株式会社

上半期は27年産集荷量が減少し、販売量調整を余儀なくされ苦戦するも、下半期は28年産が平年作の集荷量となり、通信販売部門が大きく伸び挽回しました。

売上高	5億1,776万円 (前年比 93.1%)
純利益	214万円
集荷量	1,206トン (前年比 120.6%)

※町への寄附金 1,500万円